

レジメンcode:	C15-14
適応がん種:	食道癌
レジメン名:	DCF
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
DOC	ドセタキセル	70	mg/m ²	点滴(1時間)	d1
CDDP	シスプラチン	70	mg/m ²	点滴(2時間)	d1
5-FU	フルオロウラシル(5-FU)	750	mg/m ²	点滴(24時間)	d1~d5

*JCOG1109試験では術前化学療法として3コース施行。

★尿量確保に注意し、必要に応じてマンニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する。

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A	ポート確認		
2) 硫酸Mg補正液		1 A			
生食	500ml	1 袋			
	主管①	点滴	2時間		
3) 生食	500ml	1 袋			
	主管②	点滴	2時間		
4) ホスアプレピタント	150mg	1 V			
生食	100ml	1 本			
	▶側管①	点滴	30 分	主管②開始60分後から	
5) パロノセトロン	0.75mg	1 V			
デキサート	3.3mg	1 A			
デキサート	6.6mg	1 V			
生食	50ml	1 本			
	▶側管②	点滴	15 分	側管①に続いて	
6) ドセタキセル		70 mg/m ²	【ケモセーフ使用】		
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋			
	主管③	点滴	1時間		
7) シスプラチン		70 mg/m ²	【ケモセーフ使用】		
生食	500ml	総液量650ml以下になるように生食を調製			
	主管④	点滴	2時間		
8) フルオロウラシル(5-FU)		750 mg/m ²	【ケモセーフ使用】		
生食	1000ml	1 袋			
	主管⑤	点滴	24時間		

次ページあり

9) マンニトールS	300ml	1 袋		
	▶側管③	点滴	1時間	主管⑤と同時に

10) ソルラクト	1L	1 袋		
	▶側管④	点滴	4時間	側管③に続いて

〈所要時間 ー〉

day2、3【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V		
生食	50ml	1 本		
	▶側管①	点滴	15 分	午前中に

2) 硫酸Mg補正液		1 A		
生食	1000ml	1 袋		
	▶側管②	点滴	4時間	

3) フルオロウラシル(5-FU)		750 mg/m ²	【ケモセーフ使用】	
生食	1000ml	1 袋		
	主管①	点滴	24時間	前日の主管に続いて

〈所要時間 ー〉

day4、5【ケモセーフ使用】

1) デキサート	6.6mg	1 V		
生食	50ml	1 本		
	▶側管①	点滴	15 分	午前中に

2) フルオロウラシル(5-FU)		750 mg/m ²	【ケモセーフ使用】	
生食	1000ml	1 袋		
	主管①	点滴	24時間	前日の主管に続いて

〈所要時間 ー〉

day6

1) 生食	50ml	1 本		
				フラッシュ

2) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒		
				ルートロック

〈所要時間 ー〉